

アンケート調査からみる金沢市における小中学生の公園利用の現状

岐阜工業高等専門学校 正会員 ○廣瀬康之
 北国インテックサービス(株) 酒井まどか
 岐阜工業高等専門学校 加藤愛理

1. はじめに

現在の我が国では、都市化が進み、子供達が自由に遊ぶことができる場所は乏しく、幼い頃から屋内で過ごすことが多いのが現状である。こうした中で子供達が自由に豊かに遊ぶ場所として公園が挙げられる。他方、市民提案型公園などが注目されるなど意識の高まりを見せるなか、遊んでいる子供が少なく活気に乏しい小規模公園は少なくない。小規模公園自体の魅力不足とともに、子供達を取り巻く環境の変化も影響していると考えられる。そこで、本研究では金沢市を例に挙げ、アンケートを通して公園利用の現状の把握、子供たちが公園に望むことをデータとして整理する。そこから今後の公園管理を行う際に役立つ資料を作成し、考察する。

2. 金沢市の公園整備の状況

金沢市は現在平成8年4月1日「中核市」に移行し、人口456,653人、面積467.77km²である。¹⁾

平成20年金沢市の公園面積は緑地、緑道も含めると510.2ha、金沢市の人口1人あたりの都市公園面積は11.21m²であり、同年の全国平均10.4m²よりやや広い。²⁾ 石川県の平均12.3m²と比べるとやや小さい。

3. 公園利用に関するアンケートの実施

次に実際一番よく公園を利用するであろう子供たちにアンケートを実施³⁾し、資料では得ることのできない公園の魅力や問題点を考えることとする。アンケートは金沢市内の小中学校59校、中学校24校において、小学校では2年生と5年生から1クラス、中学校では1年生と2年生から1クラス、各クラス40部ずつ、計6640部を配布した。回収率は、学校

によってクラスの人数が違うため、計4190部の回収となった。小学校2年生と5年生からは、各1464部と1456部で59校中56校から回収、中学校からは1270部全学校全クラスの回収ができた。

地域別の傾向などを調べるため金沢市都市計画区域マスタープラン⁴⁾を用い、図1のように金沢市を地域単位に分けて集計を行った。小学校2年生、小学校5年生、中学生の学年別と地域別に着目し考察を行うこととする。質問項目に対する回答の集計結果の一部を、図2～図4に示す。

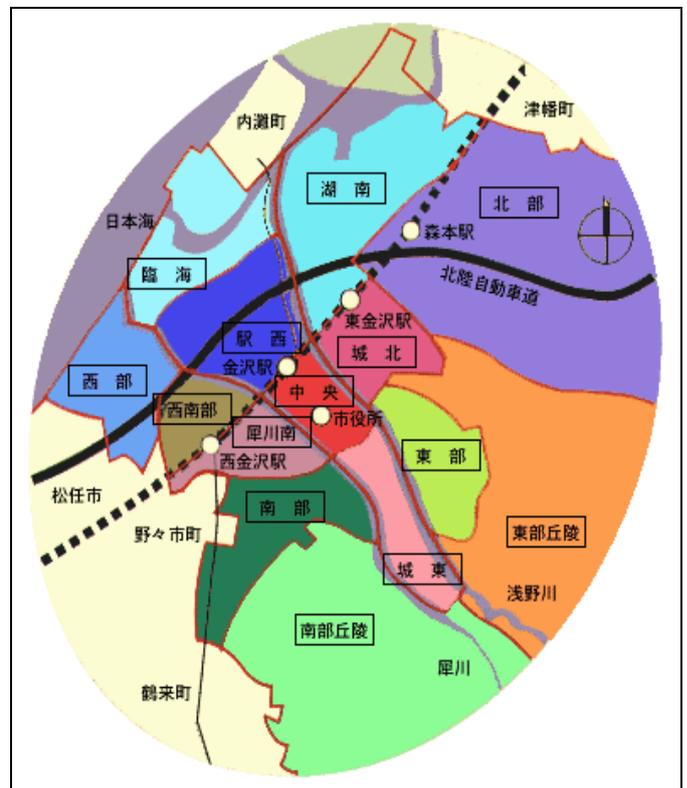


図1 マスタープランにおける金沢市分割図⁴⁾

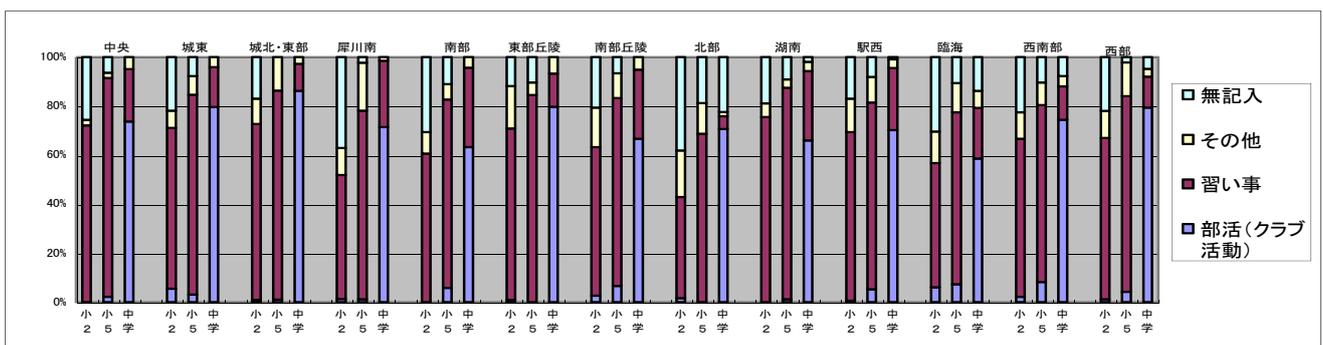


図2 「設問：遊べない理由は何か」に対する回答

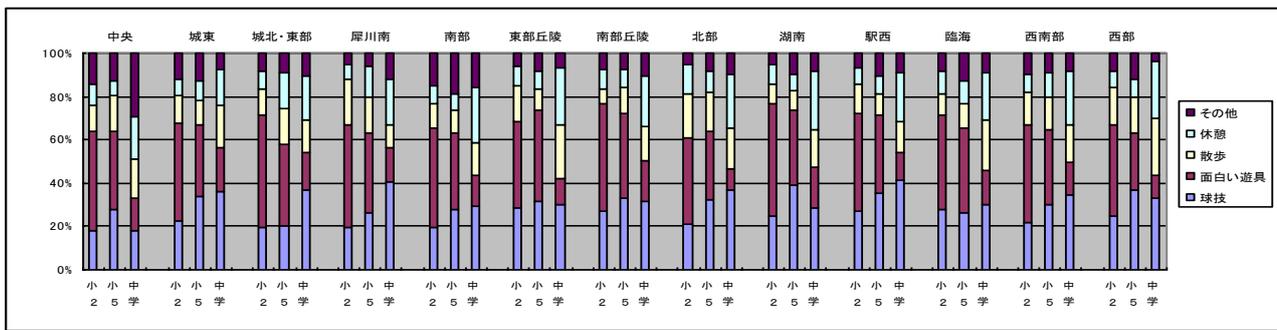


図3 「設問：公園を利用する目的は何か」に対する回答

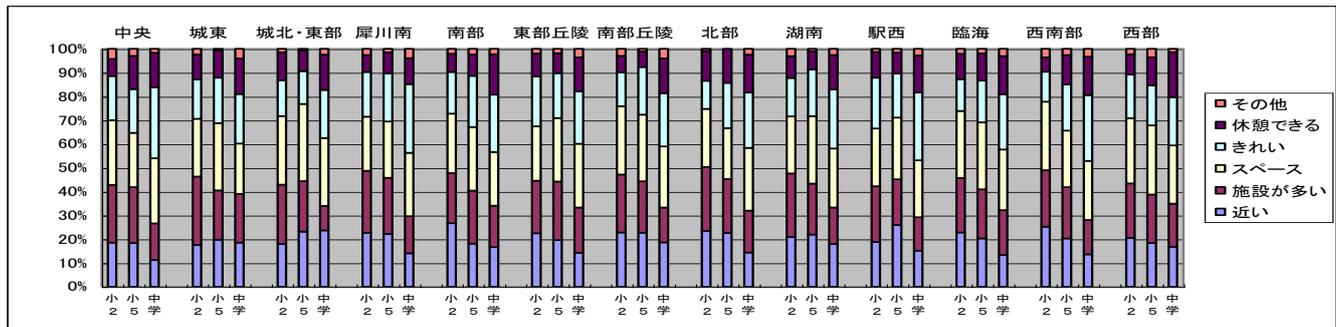


図4 「設問：公園に望むことは何か」に対する回答

(1) 子供たちをとりまく環境について

まず子供たちがどのような環境で過ごしているのかをみる。図3より小学生は徐々に習い事を始め、中学生になると部活のために遊ぶ日が限られている。これは岐阜市でも同様の結果⁵⁾が得られた。他の質問から1~3日/週が遊べる日で、公園を利用するのはさらにその半以下となっている。

(2) 公園の利便性について

公園の距離と時間についての質問から利便性についてみると、交通量の多い大きな道路は子供たちにとって障害にならず、どの地域も特に目立った影響はないようだった。

(3) 公園の魅力について

公園に行く目的について図3のような回答を得た。球技はどの学年にも人気が高い。遊具を目的に行く子供たちの割合は上位学年で少なくなり、中学生になれば休憩を求めに会話をして過ごす子供が多くなる。そのため、図4より中学生はベンチ等の休憩できる施設を他学年より望んでいる。また家でゲーム等で過ごす子供が多いが、家を使用できない場合、代わりに公園を利用していることがわかった。どの学年も多数で遊べる球技をするために広いスペースを望んでいると考える。施設がきれいである事を望む子供は多くがトイレのきれいさを求めている。

(4) 公園の地域性について

地域との関わりという点から公園のあり方を見るために、公園での行事について質問をした。どの学年も参加したいと答えた割合が多い。しかし実際に

参加している子供は少なく、どこの公園でやっているのか知らない、知っていても参加するほどの魅力を感じない、などの理由があった。

4. まとめ

同一地区の小規模公園が均一な仕様で、「どこの小規模公園も同じでつまらない」として利用者に不満を与えている。それでも、小規模公園の数や位置については概ね満足している子供が多く、利便性の面では不便なことがないとわかった。しかし機能性、快適性の面では子供たちは満足しておらず、今後の重要な改善点である。これらを改善していくことで子供たちにとって公園の魅力は増すと考えられる。

なおアンケート調査に際し、回答頂いた皆様、金沢市内小中学校、金沢市教育委員会、金沢市都市整備局の関係者、石川高専金岡千嘉男学校長には多大な協力を得た。ここに深く感謝の意を表す。

参考文献

- 1) 金沢市統計データ集：
<http://www4.city.kanazawa.lg.jp/11018/>
- 2) 国土交通省 都市・地域整備局：公園とみどり
<http://www.mlit.go.jp/crd/city/park/index.html>
- 3) 廣瀬康之・中田彩央里・酒井まどか・寺下卓範：アンケート調査からみる金沢市における公園利用の現状と課題，平成20年度土木学会中部支部研究発表会講演概要集 IV-46, 369, 2009
- 4) 金沢市都市計画マスタープラン
- 5) 廣瀬康之・山田智則・名知幹弘：アンケート調査による岐阜市における公園整備の現状と課題，平成19年度土木学会中部支部研究発表会講演概要集 IV-29,323,2008